



2014-2015年度 主題

国際会長 Isaac Palathinkal : "Talk less, Do more"
「言葉より行動を」

アジア会長 岡野泰和 : "Start Future Now"
「未来を始めよう、今すぐに」

東日本区理事 田中博之 : 「誇りと喜びを持って」
"With Pride and Pleasure"

湘南・沖縄部長 峯尾 舜 : 「一人は皆のために 皆は一人のために」
クラブ会長 鈴木 茂 : 「親睦！と奉仕！」

2015年6月号 <評価>

今月の聖句

「わたしたちの主イエス・キリストの父である神は、ほめたたえられますように。神は、わたしたちをキリストにおいて、天のあらゆる霊的な祝福で満たしてくださいました。この聖霊は、わたしたちが御国を受け継ぐための保証であり、こうして、わたしたちは贖われて神のものとなり、神の栄光をたたえることになるのです」
エフェソ書 1 : 3,14

2015年6月本例会

日時 : 2015年6月26日 18:30~
場所 : かけはし都筑
受付 : (報告書) 岡田美和
司会 : 辻 剛
プログラム
開会点鐘 鈴木 茂会長
ワイズソング・信条 一同
今月の聖句 相賀牧師
ゲスト・ビジター紹介 司会者
会長挨拶 鈴木 茂会長
卓話
「日本YMCA中期計画と私の歴史秘話」
日本YMCA同盟総主事 島田 茂さん

スマイル
各種アピール
YMCA報告 生井担当主事
誕生祝い
6月10日 横田孝久さん
閉会点鐘 鈴木 茂会長
~~~~~  
\*閉会后、島田総主事を囲み、鈴木 茂会長の労をねぎらう懇親会を「ピッツァ サルヴァトーレ」で開催します。ご参加ください。

**クラブ設立 10周年を迎えて**



林 茂博

私たちのクラブは、2006年5月13日にチャーターしました。つまり満9年を経過し、10年目を迎えたこととなります。6月は「評価」月なので、9年間のクラブの歩みをふりかえり、10周年に思いを馳せたいと思います。2005年10月29日に設立準備委員会を立ち上げ、2006年1月奈良 信さんを卓話者に招き第1回設立準備例会、2006年3月25日設立総会と記録的なスピードで誕生したクラブですが、9年間に湘南・沖縄部長2名・東日本区事業主任4名・常置委員会委員長1名を輩出してきました。世界初のユースクラブをスポンサーし、横浜国際大会では国際議会の運営を支援し、トライアングル IBCを締結したりして、国際協会の働きにも参画してきました。

一方、早産だったため、地域奉仕活動の柱を見つけるのに苦労しました。すでに横浜市北部地域で活動されている方を卓話者に招き、地元での奉仕活動の場を模索しました。I Love つづき・岩室さん、みんなの家・中村さん、脳外傷友の会ナナ・大塚さん、グループホーム「ポケット」・鈴木さん、アーモンドコミュニティネットワーク・水谷さん、アスタPC・鈴木さんなどの出会いが、現在のクラブ奉仕活動に結びついています。また、区社会福祉協議会の会員となって、地元のニーズ把握や他のボランティア団体との情報交換を大切にしてきました。このような背景の中から『YOU & Iコンサート ～障がい児・者と共に～』というバリアフリーのクラシックコンサートが生まれ、今年5年目の開催となりクラブ CS 活動の柱となっています。

この間残念だったことは、天に召された会員があったこと、親クラブの横浜ノースが解散したこと、そして退会者があったことです。特に、宮村 暁・智子夫妻をワイズに繋ぎ止めておくことが出来なかったのは、痛恨の極みです。彼らの柔軟な発想で、ユースクラブが誕生し、マイクロファイナンスなどを活用した国際協力関係の構築模索など、大いに学ぶところがありました。いつの日か、復帰してくれることを祈っています。

もっとも喜ばしいことは、当クラブ設立準備委員長だった久保勝昭さんの入会です。7月からは、再登板の初代会長辻 剛さん、湘南・沖縄部部長今城高之さんとのトロイカ・リーダーシップで「初心に帰り」、意義深い10周年といたしましょう。

| 前月データ  |        |
|--------|--------|
| 在籍会員数  | 18名    |
| 例会出席者  | 21名    |
| メンバー   | 16名    |
| ゲスト    | 1名     |
| ビジター   | 4名     |
| メイキャップ | 1名     |
| 月間出席者  | 17名    |
| 出席率    | 94%    |
| ブルタブ   | 38.0kg |

**7月例会予告**

7月本例会は、キックオフ例会として部長公式訪問を受け、会長引き継ぎ式・総会など盛り沢山のプログラムです。10周年を迎える新年度を心新たに迎えましょう。

**本例会:7月24日(金) 18:30~20:30**  
**例会場:かけはし都筑**

7月事務例会は、14日(火)18:30から田園都筑教会で行います。記念事業やコンサートの準備など新年度計画の詳細を話し合います。



### <5月富士山例会報告>

日時：2015年5月22日(金)15:00～5月23日(土)9:45

会場：富士山 YMCA

出席者：相賀、今城 H・T、岡崎、岡田 K・M、久保、

鈴木 K・S、田中、辻 Ts、生井、林 M・S、福島、横田。

ビジター：田中博之(東日本区理事・東京)、宮内友弥(東京  
武蔵野多摩 会長)、望月 勉(あずさ部長・富士五  
湖)、望月喜代子(富士五湖)、

ゲスト：福田光代さん

今年度の富士山移動例会(一泊)は、さる5月22日(金)・23日(土)の両日、5月本例会として開催された。好天に恵まれ、6台の車に分乗した参加者全員が 14:00 時頃までに無事富士山 YMCA に到着。頂上付近にまだ雪渓の残る美しい富士山が私たちを出迎えてくれた。

開会点鐘、ワイズソング・ワイズの信条に引続いて、相賀昇牧師から「今月の聖句」として、使徒言行録 1:8 が朗読され、私たちワイズメンはイエス・キリストの聖霊を得て、どこにいてもその証人として愛と奉仕の業に励みたい、とのメッセージがあった。



鈴木 茂会長から本日のゲストの紹介と、本富士山移動例

会を5人のゲストを含め21人の出席者を得て開催できたことへの感謝の挨拶があった。またゲストの方から一言ずつご挨拶をいただいた。

次いで、生井知三担当主事から「YMCA キャンプの現状」と題する卓話が行なわれた。スクリーンを通して、「YMCA キャンプの願いは『成長』」であり、「キャンプの中から子ども達は多くのことを学ぶ」として、「自分が仲間から大切な、必要な存在であることを実感する」、<自分を大切に思うと同時に、仲間も大切に思う思いを育む>、「まわりの仲間を認め、信頼し、共に生きようとすることを学ぶ」、<自分たちの生活に責任を分担することの必要性を学ぶ>などキャンプの意義について説明があった。中でも、YMCA キャンプが掲げる「若き日の清き一日は、一生の宝となります」というキャッチフレーズは印象的であった。また、幾つかのキャンプソングが紹介され、しばし懐かしい思い出を楽しむことができた。



続いて、ネパール地震緊急支援募金のためのスマイル、YMCA報告、誕生祝いが行なわれ、ほぼ予定通りの時刻に閉会点鐘。次のプログラムまでの休憩時間に、くっきりと聳える富士山をバックに、参加者全員で記念写真を撮影。

“To acknowledge the duty that accompanies every right”



本例会の特別プログラムとして、「田中博之理事を囲む懇談会」が開催された。田中理事自ら用意されたパワーポイント資料に基づき、今期理事主題「誇りと喜びを持って」及び理事方針「選択と集中・伝統と革新・PDCA(Plan, Do, Check, Action)」の解説をいただいた後、東日本区の現状と課題について詳細な説明があった。その上で、1,000人を割った会員数を早急に千人台に戻したい、現在石巻、宮古に新クラブ設立の動きがあるが、これに続く新クラブ設立に挑戦したい、ワイズ100周年に向けたVision 2022に沿って、各クラブとも毎年10%の会員増加を目指したい、などの提案・アピールがあった後、短時間ながら質疑と懇談が行なわれた。

これで第一日目の公式プログラムは終了し、後は懇親 BBQ 会及び久保勝昭さん、横田孝久さん、生井知三さんの指導による懇親アトラクションを楽しむことができた。



〈いつも盛り上がる BBQ とバンド演奏〉



田中理事をはじめとするワイズのゲストの方々はこの懇親アトラクションまで、ご一緒いただいた後、お帰りになった。



二日目は、6:30 から相賀牧師の司式による早天礼拝が行なわれ、7:30 より朝食、8:30 からの後片付け、チェックアウトを経て9:45 には解散、帰途についた。



(鈴木 茂記)

### 〈6月事務例会報告〉

日時:2015年6月9日(火)18:30~21:00

場所:田園都筑教会

出席者:今城 T/H、岡崎、岡田 K/M、鈴木 S/K、田中、辻 Ts、生井、林 S/M、福島、横田(14名)

◇ 会長挨拶⇒「富士山移動例会は天候に恵まれ、田中理事、宮内さんをはじめ来賓の方も多く参加して下さい、成功裏に終了することができた。」

◇ 報告・連絡

- (1) 6月プリテン分担確認
- (2) 6月本例会役割確認
- (3) 7月4日(土)つかクラブ公式訪問。⇒辻 Ts、鈴木 S、今城 T/H、岡田 K/M、林 S、生井が参加決定。
- (4) 7月9日(木)横浜クラブ公式訪問。⇒辻 Ts、鈴木 S、横田、今城 T、岡田 K、林 S が参加決定。
- (5) 7月14日(火)18:30~ 7月事務例会 横浜つづきクラブ クラブ総会議案確認。鎌倉クラブ公式訪問。⇒事務例会と鎌倉クラブ訪問が重複するので、辻 Ts は事務例会に出席、鎌倉クラブへは田中、今城 T、岡田 K、林 S が参加決定。
- (6) 7月15日(水)クラブ前期半年報提出(⇒部長)。⇒岡田 K 書記が報告することで確認。
- (7) 7月18日(土)金沢八景クラブ公式訪問。⇒辻 Ts、今城 T/H、林 M/S、岡田 K が参加決定。
- (8) 7月22日(水)厚木クラブ公式訪問。⇒辻 Ts、鈴木 S、岡崎、今城 T、岡田 K、林 S が参加決定。

- (9) 7月24日(金)18:30～7月本例会・クラブ総会⇒司会: 久保、受・報:岡田Kを確認。
- (10) 7月31日(金)～8月2日(日) 第26回アジア地域大会 京都。⇒辻Ts、鈴木S、林Sが出席確認。
- (11) 「みんなの家」報告。⇒今城H、  
①7/28・火、10:30～、“COCOの集い”で水谷先生による『傾聴について』の講演を予定。  
②8月に恒例の「木工・夏休みの宿題のお手つたいは、日時は未定。  
③8月20,21,22の3日間に互り映画「生まれる」を自主上映の予定。是非ご参加を!  
④5/31 総会を開催し、新理事長に上滝氏が選出された  
⑤新しいサークル「緑を楽しむ会」が発足。主宰者は中村さんのご主人。センター南近辺の巨木などを見て歩く。
- (12)「アーモンド」報告。⇒とくになし。

#### ☆ 協議

- (1) 2015-2016年度会長主題と活動計画。⇒次期会長辻Tsより会長主題、年間活動方針・スケジュール、各メンバーの役割、等々について説明があり、部長公式訪問で各クラブに随行する当クラブのメンバーを決定した。引き続き、全員の意見に従い修正点などを確認。各事業の担当チームの案は辻Tsがタタキ台を作成し、7/14に事務例会にて全員に諮ったうえで決定する。最終版は7/24の本例会の総会で正式に承認を受けることにする。なお、辻Tsより11月本例会の卓話者は、東京ベイサイドクラブの堀江和広氏に決定したとの報告あり。
- (2) 2015-2016年度クラブ会計予算案。⇒鈴木S次期会計より説明あり。検討の結果、「寄付金」については、献金相手先を特定せず総枠として金額を計上することとした。
- (3) 横浜北YMCA運営委員の件⇒生井担当主事より基本的には多くのワイズの方に横浜北Yに対する理解を深めて頂きたいと考えている。現在、当クラブからは運営委員が4人(全員で11名)おられるが、久保さんは委員長、鈴木Sさんは常議員ということから、原則は残るお二人の枠のローテーションを検討していただきたい、との発言があった。検討の結果、次年度はすでに岡田Mと横田のお二人に決定していることから、今後はYOU&I、みやま荘・南保育所、社協の各協議会等と同様おおよそ2～3年のローテーションを組むこととした。
- (4) 富士山例会会計報告。⇒鈴木K会計より別紙に基づき説明があり、了承された。
- (5) みやま荘・南保育所慰問の件⇒林Sより:7/16(木)日帰りで決定。石丸さん、浅見さんの参加有望。会田さんに声かけ。
- (6) ボランティア保険の件⇒鈴木Sが「地震・津波・噴火」の条件で付保手続きに入る。
- (7) 生井館長より、①「戦後70年 平和の集い」(横浜北YMCA主催)を8/8または11/中開催予定。ムスリム、仏教の人達も含めた集いにしたい。当クラブも協力して欲しい旨の説明要請有り。クラブとして協力を約束。②横浜YMCA 東日本大震災復興支援 講演会「小さないのち

の意味を考える～あの日の大川小学校の校庭から学ぶもの～(講師:佐藤敏郎氏)、7/4(土)15:00～17:00(於:湘南とつかYMCA)。是非、ご参加を。

(7)今・来月のCS活動。

- ▶ すぷーん(月)調理ボラ⇒担当確認
- ▶ GTL(水)傾聴ボラ ⇒ 担当確認
- ▶ ぼけっと(火)・(金)送迎ボラ⇒担当確認

5. 閉会・黙祷

6. 会食・懇親会:中華料理「一心」、13名が参加。

(辻 剛 記)

### <第69回YMCA-Y's協議会報告>

今年度最後のY-Y's協議会に出席したので概要を報告します。

日時:2015年6月2日(火)

場所:横浜中央YMCA 501号室

☆出席者 計16名:

- 横浜YMCA総主事、担当主事4名、ワイズメン11名(横浜、横浜とつか、厚木、金沢八景、横浜つづき)  
当クラブ出席者:鈴木 茂クラブ会長、今城高之  
・井上孝一主事の司式による礼拝を行い、協議会を開会した。  
・今回協議会は、区大会直前で多忙を極める厚木クラブに代司会を務めた。  
・峯尾湘南・沖縄部長ならびに田口横浜 YMCA 総主事の挨拶に続き、折から訪横中のバンコク YMCA スワン総主事、パヤオセンターのフィ所長が紹介された。両人からかは、タイにおけるYMCA活動に対する横浜YMCA並びにY's湘南・沖縄部の日頃からの支援に対し感謝の意が述べられた。一方、田口総主事より、BK・YMCA並びにパヤオセンターが受け入れる日本からのボランティアが、帰国後、大きな力になっていることへのお礼が述べられた。

#### 《主な協議・報告事項》

- ①今年度のAIDS文化フォーラム(第22回)が8/7-9に開催されることとなり、既に、次期湘南・沖縄部長も交えた組織委員会が設立された。今城より、各クラブに対して参加と協力を強く呼びかけた。
- ②10月17日開催予定の第18回チャリムの準備進捗状況が報告され、当日の協力ならびにチームスポンサー、参加企業の紹介などを各クラブにお願いした。
- ③昨年2月1日から3次にわたり行われた横浜YMCA会員増強キャンペーンが3月末をもって終了し、目標の維持会員数1500名を達成した。鈴木茂会員増強委員長は、関係者に感謝の意を表するとともに、この水準を今後とも維持していくためには、会員へのフォローアップ、会員運動活性化などが必要である旨を強調した。
- ④横浜YMCAは、JICA横浜国際センターからの委託で、今年4月から向こう二年間、海外からのJICA研修員(年間約700名)と地域との交流事業を行う。今後様々なプログラム(年間90回を想定)にJICA研修員を受け入れたいので、Y's各クラブのプログラムでふさわしいものがあれば申し出てほしい。



- ⑤ 今週末に迫った東日本区大会は、当初予定の400名を上回る424名の参加をもって開催される。
- ⑥ 次回のY-Y's協議会は、9月1日(火)19:00-20:30に開催。担当は、厚木クラブ。

(今城高之 記)

### 〈第18回東日本区大会報告〉

辻 剛



- (1) 6月5日～7日・・・第18回東日本区大会にフル参加して参りましたので ご報告致します。
- ・ホストクラブ：厚木クラブ、協力クラブ：東京、東京まちだ、東京コスモス、横浜とつかの各クラブ。
  - 協力：湘南・沖縄部、協働：厚木YMCA、
  - 共催：厚木市・厚木市教育委員会。
  - 場所：厚木市文化会館・レンブラントホテル。
  - ・登録者数：434名。横浜つづきの登録者：岡田K/M、久保、今城T/H、生井、辻Ts、林S/M、鈴木S/K(11名)。
- (2) 6月5日・・・
- ・第4回東日本区役員会：辻Tsが出席。
  - ・同日に開催された東日本区理事杯争奪ゴルフコンペ：久保、横田両氏が参加(成績不詳)。
  - ・同夜、ゴルフコンペ表彰式を兼ねた「前夜祭」があり、鈴木S、久保、横田の3氏が出席。
- ※役員会については別途、事務例会にて報告します。
- なお、役員会、ゴルフコンペ、翌日の年次代議員会は厳密にいうと東日本区大会の正式プログラムではなく、大会に合わせて実施されているものです。
- (3) 6月6日/AM・・・
- ・年次代議員会に代議員として鈴木S会長、傍聴者として、辻Ts、今城T、メネットアワーに今城Hが、それぞれ出席。(他にも当クラブからの出席者があったと思われるが確認できなかった)。
  - ・代議員会は議案が8号まで提出されたが質疑は殆ど無く、典型的な“シャンシャン総会”で、かなりの時間を残して閉会された。
- (4) 6月6日/PM・・・
- ・開会式から来賓祝辞(島田 茂・同盟総主事、松本武彦・西日本区理事、小林常良・厚木市長)まで滞りなく進み、理事、事業主任、部長等の年次報告があった。紙面の都合上詳細報告は省くが、それぞれ皆さんPPTや音楽を取り入れたり報告の仕方に工夫がみられ、前日役員会終了後2時間半もかけてリハーサル

- を行った効果も出ていたし、時代の変化も感じた。
- ・記念講演は、神奈川工科大学先進技術研究所、山本圭二郎教授による「ロボットのチカラ」と題して大変興味深いお話が聞けた。特にステージの上に本物の等身大のロボットや腕先部分のロボットを展示して、我々に触れさせて貰うというユニークな講演であった。
  - ・その後は分科会。私はEMC分科会に出席。「東京ベイサイドクラブチャーター報告」(金丸満雄ワイズ・東京ひがし)、「石巻広域クラブ設立に向けて」(清水弘一ワイズ・仙台青葉城)、「宮古地区クラブ設立について」(長岡正彦ワイズ・もりおか)と題して、3人の方からお話を伺った。それぞれ皆さん大変なご苦勞をしてクラブ設立のために頑張っている姿に心打たれた。「15名の縛りは大変厳しい。何とか10名にルール変更して欲しいくらいだ。“クラブ誕生までのモデルプロセス”は大変役に立った」(金丸ワイズ)、「スポンサークラブを募集したい。どんな協力でも良いから受けたい」(清水ワイズ)、「男は黙ってでなく、話して、行動していかねばダメ」(長岡ワイズ)などのコメントがあり、この分科会が一番印象深かった。スポンサーの件は検討に値すると感じた。他の分科会については情報がありませんが、どなたかどこかの場でご報告下さい。
  - ・晩餐会・・・相模の国白龍太鼓で幕を開けた。素晴らしいパフォーマンスでとくに少年少女の太鼓の迫力には圧倒された。



美味しいディナーをいただきながらあちこちのテーブルに遠征して多くの皆さんとの懇親を深めることができた。



フェローシップには久保さんと出席したが途中で睡魔に襲われお先に失礼した。

(5) 6月7日/AM・・・

- ・09:30から聖日礼拝に出席。単立座間バプテスト・エクレシアの深野昭仁牧師により「主は与え 主は奪う」と題して奨励を受けた。



東日本大震災のために献金。(125,433円)。

- ・10:15から表彰式、理事引継式、役員引継式、次期理事所信表明等があり、12:00過ぎに閉会式が行われ足掛け3日間の大会プログラムが無事終了した。
- ・表彰式では、優秀クラブ賞として東京八王子、厚木両クラブが、理事特別賞として東京グリーンクラブが表彰された。その他については「表彰一覧表」を参照して頂きたい。横浜つづきは、CS・ASF・TOF・RBM・YESの献金達成賞、EMC-C優秀賞(出席率90%以上)、ロースター広告協力賞を頂いた。殆どの事業に対して満遍なく献金をするという平均的な優等生振りを発揮しているが・・・。
- ・理事引継式は厳粛に行われ毎年感動的である。田中博之理事はまさにこの1年を駆け抜けたという印象で、本当にお疲れ様と申し上げたい。渡辺隆新理事には一つでも二つでも改革的なことを成し遂げて頂きたいに期待したい。
- ・役員引継式では私も3年間の文献・組織検討委員会委員長としての務めを終え、宮内友弥次期委員長に引き継いだ。引き続き同委員会および東日本区定款見直しワーキングチームの委員としては残るものの、重責から解放されてほっとしたと同時に次期クラブ会長として決意を新たにされた。この日の当クラブからの参加者は、鈴木S、辻Ts、林S、生井の各氏。

(6) 6月7日/PM・・・

- ・午後は4コースに分かれてのエクスカージョン。鈴木S会長と小生はCコース「厚木グルメと温泉コース」に参加。飯山温泉の元湯旅館で鮎とタニシ料理で昼食。食後は全員でゆっくり市街地のど真ん中にある温泉で疲れを癒した。YMCA同盟の島田総主事、厚木クラブの堀田会長以下13名が参加。16:00過ぎに本厚木駅で解散した。

(7) 終りに・・・今回の大会は湘南・沖縄部の仲間でもある厚木クラブがホストクラブとして2年前から準備を始め、立派に成功させたもので心から敬意を表すとともに、お疲れが出ませんようにお祈り致します。

※当クラブのメンバーの皆さんのそれぞれの会合等への出席、参加については必ずしも正確に把握しておりませんので、間違いがありましたらお詫び致します。

以上

## ＜横浜北Yだより＞

横浜 YMCA VISION 2020 がはじまります。

横浜 YMCA では、いつの時代も祈りをもって地域の方々と寄り添い、地域の課題にチャレンジしてきました。また、世界のYMCAと共に、公正で平和社会を目指して歩んできました。「横浜YMCAの使命」の実現をめざし、今後予測される社会の変化を見据え、社会が求めるふさわしい働きに向けて横浜 YMCA VISION 2020 (2016年から2020年)を進めていきます。

これらの社会の変化、課題に向かって、横浜 YMCA VISION 2020 では3つの基本方針のもとに各事業、各館の中期計画を策定していきます。

I. 【次世代を担う子どもたち、青少年のために—FOR YOUTH DEVELOPMENT—】

II. 【すべての人々の健康的な生活を育むために—FOR HEALTHY LIVING—】

III. 【人と人、人と地域がつながるために —FOR SOCIAL RESPONSIBILITY—】

横浜 YMCA 全体でこの3つの働きを強めながら、時代が求めるYMCAとなるよう、施設、拠点整備、人材育成の計画も進めていく予定です。社会に必要なとされる働き、すべての人が自分らしく、その賜物を輝かすことができるよう2020年をめざしていきます。

横浜北 YMCA でも『横浜 YMCA VISION 2020』を基にこれからの5年間の中期計画の準備を進めていきます。ぜひ、皆様にも様々なご意見をいただきたく、一緒に策定に向けて歩んでいただきたいと思います。

※詳しくは、『横浜 YMCA VISION 2020』をお読みいただければ幸いです。



※横浜北 YMCA の『脳いきいき教室』がテレビニュースで紹介されました